臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	当院で分離された*Staphylococcus pseudintermedius*の分子疫学解析
研究機関名	金沢医科大学病院
研究機関の長	病院長：大黒 正志
研究責任者	金沢医科大学病院　中央臨床検査部 村　竜輝
研究参加拒否 申込受付期間	2026年12月31日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2027 年 8 月 31 日
対象者	以下の(1)から(3)を満たす菌株(症例)が対象となります。 (1)2019年1月1日から2025年12月31日までに当院で細菌培養検査を提出され、 検体から*S. pseudintermedius*が検出された成人症例 (2)上記(1)で自宅にて犬を飼育あるいは犬との関連がある場合 (3)患者(およびその家族)の協力が得られ、犬のサンプルが得られた症例
当該研究の意義・目的	*Staphylococcus pseudintermedius*は通常犬から検出される菌であり、ヒトへの伝播・感染はあまり報告されていません。一方で犬を飼育している飼い主に対しては高確率で伝播しているとの報告もありその実態は未だ不明瞭です。ごく稀に*S. pseudintermedius*による感染症をおこした患者とペット双方から*S. pseudintermedius*が検出される場合があります。一方、それのみでペット-飼い主間で伝播したことの証明はできず、詳細は遺伝子解析が必要となります。 そのため本研究では ・患者の感染症由来株と、患者宅で飼育している犬の口腔から検出された*S. pseudintermedius*が近縁か否か（同じクローンか否か）の判定。 ・アジアを中心に世界中の*S. pseudintermedius*とのコアゲノム解析を行い、そのゲノム多様性について系統解析を行うことを目的としています。
方法および研究で利用する試料・情報の取得方法	【解析内容】 (1)対象期間の*S. pseudintermedius*の選定を行います (2)対象菌株の全ゲノムシークエンスを行います (3)MLST解析により菌株のクローンを決定、同じクローン(ST)の世界中のゲノム公開データより系統解析を行います 【解析データの取り扱い】 ・電子カルテより収集する情報は以下の通りです。 菌株が検出された材料、薬剤感受性試験結果、培養が提出されるに至った根拠(監視培養なのか感染症なのか、感染症であった場合その診断名）、感染症であった場合その転帰

	・この研究で得られた菌株のゲノムデータはアメリカNCBI(National Center for Biotechnology Information)という世界最大のゲノムデータバンクに登録予定です。 登録内容は全ゲノムシークエンスのプロトコル、分離年、検出材料、菌名、医療機関名(金沢医科大学病院)、犬由来株か人由来株かの区別です。 ・得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、 その後適切な方法にて破棄されます。 ・研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します
利用又は提供する外部への試料・情報の提供	検出された菌株のDNAをゲノムリード株式会社(谷口歯科医院・口腔常在微生物叢解析センター：香川県高松市)に送付しゲノムデータの取得を行います。送付する試料・情報は以下のとおりです ・抽出した菌株のDNA ・菌株の菌種名(*S. pseudintermedius*)、DNA濃度 得られた菌の全ゲノムデータはNCBI(National Center for Biotechnology Information)という世界最大のゲノムデータバンクに登録予定です。登録データは以下の通りです。 ・全ゲノムシークエンスのプロトコル情報(ゲノムデータを取得する際の機器条件など) ・分離年 ・検出材料 ・菌名(*S. pseudintermedius*) ・医療機関名(金沢医科大学病院) ・分離材料が犬由来なのか人由来なのかの区別。 登録は「Dog」か「Human」です。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。 金沢医科大学病院 中央臨床検査部 細菌検査室　村 竜輝 076-286-3511 (25330)
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。この研究に必要となる資金は金沢医科大学 コメディカル研究助成金と厚生労働省科学研究費より支払われます。
資料の閲覧及び研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。 この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 中央臨床検査部 細菌検査室 村 竜輝 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ：（代表）076-286-3511　内線（25330）

作成日：2026 年 10 月 21 日